

多古町社協だより

令和 5 年(2023)

第135号

発行 令和 5 年10月1日



おじいちゃん、
おばあちゃんと
楽しく遊びました。



令和 5 年 8 月24日

世代交流・ニチレクボール体験

詳細は 4 ページ

主な内容

- 2 ページ 赤い羽根共同募金
- 3 ページ 歳末たすけあい運動
- 3～5 ページ カメラルポふくし
- 6 ページ 募集・その他



編集・発行

社会福祉法人 多古町社会福祉協議会

多古町多古777番地1 電話 76-5940

社協ホームページ

<http://www.takoshakyo.jp/>



社協X(旧Twitter)

<https://twitter.com/takoshakyo>



社協Facebook

<https://www.facebook.com/takoshakyo/>



じぶんのまちをよくするしくみ

赤い羽根共同募金



ご協力をお願いします 運動期間(10月1日～翌年3月末)

地域の福祉 みんなで参加

赤い羽根共同募金は住民相互のたすけあいを基調とし、「誰もが住み慣れた町で安心して暮らすことができるまちづくり」を実現するため、民間の社会福祉事業を支援するための募金として「社会福祉法」に位置付けられ、全国一斉に展開されます。

今年も千葉県共同募金会多古町支会では、目標額2,230,000円を設定し、「つながりをたやさない社会づくり～あなたはひとりじゃない～」をキャッチコピーに、広く募金運動を行います。

ご家庭、職場で、学校で、また街頭でみなさまのご協力をお願いいたします。

○寝たきりの高齢者や障害のある方々に対する
在宅福祉サービス

○障害者の作業所や設備の機械購入

○ボランティアの育成活動支援

○災害被災地の支援金 など



いきいきフェスタ街頭募金(令和4年度)

募金は福祉事業・活動に!

みなさまから共同募金として寄付されたお金は、すべて千葉県共同募金会に送られます。

次年度に千葉県共同募金会より約30%が広域配分として民間社会福祉施設の整備などに、残りの70%が地域に配分されます。

多古町社会福祉協議会では、この配分額により老人福祉事業、障害者福祉事業、児童・青少年福祉事業など福祉活動を実施します。



障害を持つ人や お年寄りの幸せのために

からだの不自由な人たちに見舞品の贈呈、寝たきり高齢者の方々や体の不自由な方々に車イス等の貸出するための機材購入や、70歳以上の高齢者を対象とする敬老会などの事業、また高齢者生きがい対策費用などに使われます。

こどもたちの幸せのために

多古町親子ふれあいの会教室、小中学校の福祉教育活動助成、社会福祉大会の費用など。

令和4年度決算(赤い羽根共同募金)

【収入】

(単位：円)

科目	決算額	説明
共同募金配分金収入	1,624,396	赤い羽根共同募金配分金

【支出】

(単位：円)

科目	決算額	説明
児童青少年福祉活動費	340,000	学校等団体助成等
老人福祉活動費	763,440	高齢者いきがい対策費等
身体障害者(児)福祉活動費	250,000	寝たきり身体障害者(児)、他団体助成等
社会福祉大会活動費	212,876	社会福祉大会事務費等
共同募金活動費	58,080	共同募金活動費

令和4年度決算(歳末たすけあい)

【収入】

(単位：円)

科目	決算額	説明
共同募金配分金収入	1,263,050	歳末たすけあい募金配分金 (前年度繰越金含む)

【支出】

(単位：円)

科目	決算額	説明
保護世帯見舞金	226,000	準保護世帯(25世帯)
町内施設見舞金	150,000	社会福祉施設(9施設)
見舞品	110,880	障害者(児)
地域福祉活動費	120,000	ふれあい交流クラブ
次期繰越金	656,170	令和5年度へ繰越

つながり、ささえあう、みんなの地域づくり 歳末たすけあい募金にご協力を!

(運動期間12月1日～末日)

今年も12月1日から全国一斉に展開されます。

多古町社会福祉協議会では、区長さんや民生委員さんのご協力をいただき運動を展開します。

この運動は、歳末の時期にわたり、援助を必要とする多くの方々が明るいお正月を迎えられるよう、支援活動を推進するものです。

みなさまのご協力をお願いいたします。



▲ふれあい交流クラブ

あなたの募金があなただけのまちのどこに役立てられているか、配分事業についてホームページでご覧いただけます。

<https://akaihane-chiba.jp/>

「赤い羽根共同募金」赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください。

カメラ
ふく
くし
ポ

7/2 キッズ防災プロジェクト



令和5年5月に本会と災害協定を締結した一般社団法人四番隊主催の『キッズ防災プロジェクト』が7月2日に行われました。

当日は町内の小学生が参加し、四番隊隊員の子供たちによる説明と人形劇を通して、災害が起きた時にどんな困ったことが起きるか、どんな準備をしておくとういことを学びました。また、地面が液状化する仕組みの実験や、屋根の上を模したセットでの子供の力でも大人の体重を支えられる体験などを通して、災害時に子供ではできないこと、子供でもできることがあることを経験しました。



7/19
・
21

地区社協

視察研修旅行

多古第三地区・久賀地区の社会福祉協議会の評議員の方々が、4年ぶりの視察研修旅行を行いました。

多古第三地区社会福祉協議会は、7月19日に栃木県にて岩下の新生姜ミュージアムを視察、昼食後は栃木市蔵の街を散策しました。

栃木市は江戸時代には宿場町として、また、舟運で問屋町とし



久賀地区社協のみなさん

て栄えた町で、今でも当時の繁栄ぶりが残る街並みをボランティアガイドさんと一緒に歩きました。

久賀地区社会福祉協議会は、7月21日

に横浜市にて、横浜エアーキャビンに乗り、横浜の街並みを上空から散策したのち、海上保安資料館を視察し施設の方の説明を受け、中華街で昼食の後、赤レンガ倉庫を見学しました。

視察研修を行いながら、敬老会やこれからの地区社協について意見を交わし、親睦を深めました。



多古第三地区社協のみなさん

7/21

中地区社協健康講演会

中地区社会福祉協議会では地域の皆様の健康づくりのため、地元の医師にご協力いただき、健康に関する講演会を毎年行っています。

本年度は中地区北中で整形外科を開業されている箱崎先生をお招きして、『健康寿命の指標としての活力年齢、サルコペニア、フレイルについて』と題して講演をいただきました。

人が亡くなるまでの寿命と自立して生活ができる期間である健康寿命の間には開きがあり、それを補うために筋力や神経の働きを落とさないように気を付けること。また、体の異常は治せるうちにきちんと治すことが大切とのお話をいただきました。



講師の箱崎先生

8/24

世代交流事業ニチレクボール体験

児童と高齢者がふれあう機会をつくる世代交流事業として、8月24日に久賀学童保育所にてニチレクボール体験を行いました。

老人クラブ会員4名と、19名の児童が参加し、一緒に楽しい時間を過ごしました。

2時間ほどの短い時間でしたが、老人クラブの皆さんの熱心な指導もあり、子供達には初めての競技にもかかわらずすぐに上達し、非常に盛り上がった試合

も見受けられました。

子供たちからは「楽しかった。またやってみたい。」との声も上がりました。



7/3 郵便局長協会杯グラウンドゴルフ大会



優勝 香取嘉男さん(次浦)(中央)
準優勝 海保氏匡さん(大門)(右)
三位 三上愛子さん(出沼)(左)

7月3日、関東地方郵便局長協会主催、郵便局長協会杯グラウンドゴルフ大会が多古町の各郵便局長の皆様の協力により開催されました。

グラウンドゴルフ部員40名が参加者しました。優勝は香取嘉男さん(次浦)、準優勝に海保氏匡さん(大門)、3位に三上愛子さん(出沼)が入賞し、トロフィーとメダルが贈られました。



7/6 香取地区高齢者クラブ連合会主催パークゴルフ大会

7月6日、香取市の橘ふれあい公園パークゴルフ場にて、パークゴルフ大会が行われました。

当日は雨模様の難しい試合でしたが、137名の参加者のうち、多古町の参加者からは菅澤毅さん(高津原)が7位に入賞されました。



入賞 菅澤 毅さん(高津原)

8/4 香取地区高齢者クラブ連合会主催囲碁将棋大会

8月4日、小見川社会福祉センターさくら館にて、囲碁将棋大会が行われました。

多古町からは将棋の部に加藤悦夫さん(喜多)、囲碁の部に土屋重光さん(北中)、田村忠昭さん(南中)、萩原利晴さん(喜多)の4名が参加しました。

囲碁の部の決勝はなんと田村さんと萩原さんによる多古町同士の対決となり、熱戦の末、田村さんが優勝を勝ち取りました。

優勝した田村さんは12月に行われる県大会に向けて練習を始めると意気込んでいました。



優勝 田村忠昭さん(南中)(右)
準優勝 萩原利晴さん(喜多)(左)



土屋重光さん(北中)



加藤悦夫さん(喜多)

学童保育所支援員研修

町内の各学童で勤務している学童支援員を対象に研修会を行いました。

6月28日、香取広域市町村圏事務組合消防多古分署にて救命救急講習を行いました。要救助者を発見した際の対応、心臓マッサージ、AEDの使い方、消火器の使い方などを受講しました。



7月20日、千葉県警察のよくし隊レディ『あおぼーし』による、子供と自分自身を守るための防犯講話を受講しました。また、さすまたを使った実技訓練も行われ、より実践的な不審者の対処方法を学びました。

学童保育所支援員募集

勤務場所：町内各学童保育所

時 給：1,150円～

勤務時間：シフト制 月曜～土曜 週3日以上

平日登校日 下校時～午後7時

土曜日・長期休暇 午前7時30分～午後1時
午後1時～午後7時

年 齢：70歳未満

必要書類等はお問い合わせください



訪問介護ヘルパー募集

時 給：1,400～1,700円（処遇改善など加算含む）

時 間：8：30～17：15

上記時間のうち1h～、週1からOK！

年 齢：60歳まで

資 格：初任者研修（ヘルパー2級）以上、介護福祉士

善意のご寄附ありがとうございます

（令和5年7月～令和5年8月）

『福祉活動に役立ててください』と、寄付金をいただきました。ありがとうございます。（敬称略・単位：円）

- ・ 匿名 10,000円
- ・ 匿名 10,000円

ふれあい交流クラブ ～ふれあいや仲間づくりの場～

社会福祉協議会では、70歳以上でひとり暮らしの高齢者（または日中ひとりになってしまう高齢者）や、外出機会の少ない高齢者を対象に、外出機会を確保して楽しい仲間づくりを目的とした「ふれあい交流クラブ」を行っています。毎月1回の開催で、久賀・常磐・中地区で行っています。

体操や手工芸をしながらおしゃべりを楽しみ、ふれあいの場となっています。年に何度か、外出行事も行っています。

参加してみたい方は、ぜひお問い合わせください。



- 開催日 毎月第2水曜日：久賀地区
第3火曜日：常磐地区
第4火曜日：中地区

- 時 間 午前10時～午後2時頃
開催時間にあわせて送迎します。

- 利用料 参加費として1回500円



ご相談・お問い合わせは 多古町社会福祉協議会 TEL 76-5940まで